



合唱・管楽器の集い

2月26日(日)、ヘリオスにて「合唱・管楽器の集い」が行われました。今年1年、コロナ禍に負けず練習してきた子供たちにとっては、現メンバーで、そして、大勢の人の前で演奏する最後の機会となりました。コロナ禍のため、合唱クラブはNHKの合唱コンクールも含め、学習発表会やヘリオス音楽祭等、すべてマスク着用で歌ってきましたが、今回初めてマスクを着けずに歌いました。やはりマスクを着けているのと着けていないのでは全く違って、子供たちの声がよく響いていました。また、表情もよく分かりよかったです。管楽器クラブも今年1年各種大会で金賞を受賞し、大阪城ホールで演奏してきた自信が感じられる見事な演奏を披露しました。大会直前までコロナ感染に気を配りたいへんな1年でしたが、練習の成果が表れた素敵な音楽会でした。



今回は出演しませんでしたでしたが、スティールドラムクラブも含めて、子供たちには、いつも素敵な演奏を聴かせてもらいました。ありがとうございます。また、いつも熱心にご指導いただきました管楽器クラブの林先生、合唱クラブの富永先生・安達先生、スティールドラムクラブの杉原先生、他指導者の皆様、そして、いつも陰でクラブ活動を支えていただきました保護者の皆様に感謝いたします。

○うれしいお知らせ

報告が遅れましたが、2月12日(日)に福井県立音楽堂ハーモニーホールにて行われました第46回北陸アンサンブルコンテストに管楽器クラブのサクソフォン三重奏が富山県代表として出場し、見事、最優秀賞を受賞しました。私も聴きに行ってきましたが、砺波大会よりも、富山県大会よりも素晴らしい演奏でした。

この大会では福野中学校のクラリネット三重奏も最優秀賞を受賞しました。北陸地方には、いくつの小学校・中学



写真は、合唱・管楽器の集い

校があるのでしょうか。同じ校区の小学校と中学校が最優秀賞を受賞するなんてすごいことだと思いませんか。

2月27日（月）には、福野中学校と一緒に教育長を訪問し、受賞の喜びを報告してきました。教育長からは、「南砺市の子供が頑張ってくれると本当にうれしい。これからも頑張ってもらいたい」と激励の言葉をいただきました。

バトンタッチ集会

2月28日（火）、4年生以上の子供たちが体育館に集まり、バトンタッチ集会が行われました。これまで最高学年として福野小学校を引っ張ってきた6年生が後輩の5年生と4年生に、高学年としての仕事の内容と心構えを引き継ぐ大切な集会でした。

まず6年生から「クラブ活動」「なかよし清掃」「委員会活動」「朝活動」等について、大切に考えてきたことが話されました。プレゼンテーションのスライドも子供たちが自分で作ったそうです。素晴らしい！次に、タスキや挨拶運動の旗、委員会のファイル等が6年生から5年生の代表に手渡されました。集会は終始厳かな雰囲気の中で進んでいきました。



たいへん素晴らしい集会を見せてもらいました。5年生や4年生が、今日、伝えられた内容を来年度実行してくれれば、令和5年度の福野小学校も安泰だと感じました。最後に、私から各学年の子供たちに概ね次のようなお願いをしました。

【5年生へ】5年フロアを通るときに、いつも楽しみにしていることがあります。それは、（階段の昇り口にあるホワイトボードに書いてある今日の目標を見たり）学年で話し合ったことが書いてあるホワイトボードを見たりすることです。それを見れば、「今は・・・なことを頑張ろうとしているのだな」「みんなで・・・な決まりを作ったのだな」と分かります。皆さんなら、きっと立派な福野小学校をつくってくれると思います。来年度の福野小学校をよろしくお願いします。

【4年生へ】皆さんが最高学年になるまでには、もう1年あります。来年は、今の5年生が最高学年としてどんな仕事をしているのかを、しっかりと見てください。そして、皆さんが6年生になったときには、今の6年生よりも、来年の6年生よりも立派な福野小学校にしてください。

【6年生へ】この1年、最高学年として福野小学校を引っ張って来てくれてありがとう。そして、お疲れさまでした。朝活動も本当によくやってくれました。最後に皆さんにお願いがあります。卒業式では在校生に皆さんの最高の姿を見せてあげてください。「別れの言葉や卒業証書授与での返事は自分のもてる精一杯の声を出す」「歩く姿勢・座っている姿勢に最高学年の誇りを見せる」ぜひお願いします。



（校長 曲 師 政 隆）